

日本平和委員会発行
2009年2月25日号付録
1950.12.16 第3種郵便物認可
郵便振替 01240-1-1713
E-mail heiwaoka@nifty.com

平和新聞

岡山版

編集 岡山県平和委員会
〒700-0905
岡山市春日町4-26 地方自治会館内
TEL 086-224-3787, FAX 086-224-3785
<http://homepage2.nifty.com/heiwaoka/>

「幡多社協だより」第12号(平成21年1月10日)によると、平成20年10月13日に「幡多小学校の忠魂碑ひろば」に「遺族ら約80人が出席。国家斉唱に引き続き、1分間の黙とうを捧げた後、昔から幡多郷の氏神様、石高神社の高原宮司が齊主となり、神事による除幕式が厳粛に執り行われました。」
ついで全員で「海ゆかば」を合唱し、主催者からは「嗚呼、平和の礎、遺烈萬世に燦たり」とは碑文冒頭の言葉であります。五十五柱の方々は、強敵に対しても一歩も退かず、身を捨てて、祖国、そして私たちを守って下さったのです。これからも五十五柱の

現代の総動員体制の先取り 幡多小学校に「戦没者慰霊之碑」

社会福祉協議会が町内会などから寄付を集めて

方々は「幡多の護り神」としてこの幡多を守ってください。」とあいさつがありました。
この「慰霊碑」には「明治以来、日清、日露戦役、さらに先の支那事変・大東亜戦争に際し、義勇以って公に奉じ、尊い命を国に捧げられ」と刻まれ、旧村の大字ごとに五十五人の軍人の階級、名前、没年月日、戦没地が刻まれ、空襲の被害者の名はなく、国のために戦った者だけが慰霊されています。
総額320万円ほどの寄付金は幡多学区の各町内会と連合町内会、幡多社協、遺族会、C.V.幡多支所、幡多小学校、幡多幼稚園、幡多小PTA、幡多民協な

岡山で

平和委員会中国ブロック会議

千坂事務局長を迎えて

各地の 経験を交流



〈学び、知り、交流する平和委員会へ、今年を平和と変革の年に〉
創立六十周年の全国大会を一万八千人の会員で成功させようと二月十五日に平和委員会中国ブロック交流会が岡山市で開催されました。交流会には中央から千坂事務局長を迎え、中国各県から十四人が平和委員会の第二回理事会方針を学び、活動を交流しました。

各地域平和委員会の 取り組みや情報をお寄せ下さい

平和新聞県内版は出来るだけ、地域平和委員会の経験と交流の場にしたいと思っています。是非とも情報を上の県平和委連絡先へお寄せ下さい

どから集められていて、今後の清掃の割り当ても行なわれています。
この忠魂碑広場は幡多小学校の管理ではなく、「地元の管理」とされていますが、岡山市教育委員会の承認なしには建立できないものです。社会福祉法人が戦後60年以上たつて町内会や学校などの公的団体から寄付を集めて学校の中に戦時中そのままに侵略戦争に従軍した軍人を賛美する碑を建立するという事実があることそれ自体が現代の総動員体制推進の思想的源流です。他の地域でもこのような事態が起きているかも知れません
東岡山平和委員会では2月11日の憲法署名行動のあと、この問題を取り上げ、3月下旬に懇談会を開催するつもりになりました。

平和委員会あのごころ 連載③

中尾元重

ストックホルム・ピールと岡山

ストックホルム・ピールは、東西冷戦が激化する1950年3月、ストックホルムで開かれた平和擁護世界大会常任委員会で採択されたもので、①原子兵器絶対禁止と、②この禁止を保障する国際管理の確立を求め、③今後最初に原子兵器を使用する政府は戦争犯罪人として取り扱おうと宣言し、④全世界でこのアピールに署名する運動を展開しようという4項目の呼びかけでした。

これに比べて世界で5億以上、日本でも朝鮮戦争の勃発という状況下、占領軍の弾圧やレッドパージが荒れ狂うなかで645万の署名が集まりました。岡山県では67246筆という1951年3月26日現在の記録があります(日本労働年鑑第24集 1952年版)。

ストックホルム・ピールが出された直後の1950年4月、「平和擁護大講演会」が岡山市で開かれ1200人が参加しました。講師は、正式に発足したばかりの日本平和を守る会の大山郁夫会長と平野義太郎氏(後の日本平和委員会会長)でした。この講演会を契機にして幅広い県民を結集する「岡山平和を守る会」が結成されています。

「平和新聞見てもよう会」で

読者が増えた♪



『平和新聞』をみんなで見ようという2月12日に企画しました。集まったのは、事務局(1人)を含め3人。お菓子とお茶で、ゆったり。世間話のあと、まず『平和新聞』を見て感想を出し合いました。「なかなか読めないんよなあ〜パラパラとはするけど…あ！野中広務が出てるとい声。」

それじゃ！と3人で、新春特別号の野中広務さんと畑田重夫さんの対談を読み合わせました。「今の自民党に批判的な事も言うんだ」「歴史って大切、知らない喋れないし」「こーゆー新聞に野中さん出るなんて凄いな」

「安保なくした方がいい」「野中さんが化学遺棄兵器を処理してたの知らなかった」などの感想が出ました。歴史問題から教育問題(先生について)とか、話題が広がりました。

そして最後には、参加してくれた1人が新聞を購読してくれました。もう1人は「こーゆう気軽な、ゆるい感じのいいね」と一言。
また、『平和新聞を見てもよう会』をしようと思います。(谷)

【編集後記】

この正月に五日ほど、韓国ぶらぶら旅をしてきました。ソウルで34歳の非正規労働者に出会いました。彼は「小沢になっても、日本は変わらないと思います。財閥依りの政治家だから」と言います。どの団体に属しているわけでもない。でも自主的に牛肉BSE反対のろうそくデモに何度参加しています。市民の政治意識の高さには正直驚きました。日本も負けられない！(くま)

これからの予定

- ☆「ビキニ被災55年2009年 原水爆禁止 3.1ビキニデー集会」
2月28日(土)～3月1日(日)静岡
- ☆ 岡山・十五年戦争資料センター「第2回研究会」
3月21日(土)13:30～16:30
報告:土屋篤典さん
「60年前の倉敷・水島」
—海軍管理下の航空機生産下請軍需工場と学徒勤労働員を追う—
主催:岡山・十五年戦争資料センター(086-273-4068 上羽)
- ☆ 日本平和委員会「第7回青年研修会」
5月22日(金)～24日(日)
沖縄・那覇
- ☆ 「日本平和委員会 創立60周年全国大会」
6月13日(土)～14日(日) 大阪
- ☆ 「第28回市民団体による岡山県民平和のつどい」
7月4日(土)
- ☆ 日本平和委員会「09年ピースエッグ in 高知」
9月21日(月)～23日(水)
高知県立香北青少年の家